

# 第2学年 技術・家庭科（技術分野） シラバス

## 1 技術分野の目標

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを目指す。

## 2 学習内容

題材名	題材目標	主な学習内容
「電気エネルギーを変換して利用しよう 発電もできるラジオの作成」	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りで利用されているエネルギーのしくみの概要がわかる。</li> <li>発電の簡単なしくみがわかる。</li> <li>電気の供給と電気機器の安全な利用について理解する</li> <li>簡単な電気回路がわかる。</li> <li>製作に必要な電気の知識や電気回路，加工方法を調べることができる。</li> <li>機械を構成する要素を理解する。</li> <li>力を伝達する方法がわかる。</li> <li>これからのエネルギー変換の技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー変換とその利用</li> <li>発電のしくみ</li> <li>電気エネルギーの特徴と変換</li> <li>基本的な電気回路</li> <li>エネルギーの種類と特徴</li> <li>機械と動力</li> <li>力の伝達と運動を変化させる機構</li> <li>エネルギー変換を利用したものづくり</li> <li>工作機器のしくみや保守</li> <li>設計，部品加工，仕上げ</li> <li>エネルギー変換の技術の振り返り</li> <li>エネルギー変換の技術と私たちの未来</li> </ul>
最先端技術を発信しよう 情報を発信しよう プレゼンしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにおける情報の技術について理解できる</li> <li>ネットワークのしくみがわかる。</li> <li>情報セキュリティについて理解し，正しく利用できる。</li> <li>インターネットにおけるルールやマナーについて理解し，正しく利用できる。</li> <li>ネットワーク利用におけるルールやマナーについて理解し，正しく利用できる。</li> <li>メディアの特徴を理解し，活用できる。</li> <li>目的に応じたソフトウェアを選択し，活用できる。</li> <li>最先端技術について発表できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータの構成</li> <li>情報のデジタル化</li> <li>ネットワークの特徴と利用</li> <li>基本的な情報セキュリティ対策</li> <li>情報モラル</li> <li>ネットワークの利用</li> <li>メディアの特徴と利用</li> <li>応用ソフトウェアの活用方法</li> <li>プレゼンテーションソフトの活用方法</li> </ul>

## 3 評価の方法

- (1) 授業中の取り組み
- (2) 作業中の様子
- (3) 冊子、レポート等の取り組み
- (4) 定期テスト

	評価の観点	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識及び技能を習得している。</li> <li>すでに習得している知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で概念として理解したり、技能を習得したりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペーパーテスト</li> <li>知識や技能を用いた発表</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>論述やレポートの作成，発表，話し合い，作品の制作や表現等</li> <li>ポートフォリオ</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学習に取り組もうとしている。</li> <li>粘り強い取組を行おうとしている。自らの学習を調整しようとしている。</li> <li>※「知識・技能」や「思考・判断・表現」の観点の状況を踏まえた上で評価をします</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノートやレポート</li> <li>授業中の発言</li> <li>教師による行動観察</li> </ul>

## 4 授業や家庭学習について

- (1) 何事に関しても興味関心を持とう。
- (2) グループの中で積極的に発言・行動し，活発な授業を行おう。